

若物がその如く打たずつとすすすりと春く
就職して行くと増進はとうなつついさや不
わかす夢の

今は不孝と因縁なくお墓がある 郷里へある
くお墓まいりである

従軍のしきとありとありこちにある 霊園との
肉體も不明に

世の中が大変な事々々 日常生活が変化する
探さ 今は明治の頃の如くはににの 否

もつとえきや変化だ

アイカマリ「魂」⁷ 敏化かある

そのやりの墓のいささい虫果ごとたか

一つ一つ変化して全路の如くも知らずいさ

にわかりの気がくくとこんやせの中にあるたと

なるうだううか